

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市立文化展示ホール
(2) 指定管理者	所在地 津山市新魚町 1 7 名 称 津山街づくり株式会社 代表者 代表取締役 牧野大作
(3) 公の施設の所管部署	津山市教育委員会生涯学習部文化課
(4) 指定期間	平成 2 4 年 4 月 1 日 ~ 平成 2 9 年 3 月 3 1 日
(5) 評価対象期間	平成 2 4 年 4 月 1 日 ~ 平成 2 5 年 3 月 3 1 日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	5 6 , 5 7 7 人 (前年度 55,291 人)
(2) 事業の内容	・ 施設管理業務等 (展示会の内容) 華道展・書道展・美術展・写真展等 合計 61 件 ・ 年間稼働率 8 0 . 9 パーセント (前年度 87.1%)

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 5 , 2 1 2 千円 (前年度 5,640 千円) 指定管理料 2 , 3 0 7 千円 利用料金収入 2 , 9 0 5 千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 3 , 4 1 0 千円 (前年度 3,770 千円) 主な支出 光熱水費 7 2 3 千円 施設管理委託料 3 7 9 千円 共益費・修繕積立金 2 , 3 0 8 千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	・ ほとんどの利用者が、管理運営・受付案内について「満足」、または「普通」と回答している。 ・ 搬出入方法が分かりづらい、駐車サービス券を発行して欲しいなどの意見が継続して多い。 ・ 経年による設備（壁）・備品の減少劣化について、改善の要望が多く寄せられている。 ・ 先取り団体に対して受付会に参加すべきとの意見が多い。
(2) 指定管理者の自己評価	・ 維持管理、安全運営の徹底に努めているが、経年による設備の劣化・備品の減少が目立って来ている。

(3) 市の評価	昨年度に引き続き、稼働率が80%を超え、市民の創作作品の展示場として、施設面や立地面から依然高いニーズのあるスペースであると言える。また、指定管理者によるきめ細かな案内や日常のメンテナンスがリピーターを生み、結果として収支決算においても例年黒字を計上している。 今後においては、施設予約のない期間に自主事業を企画するなどの新たな創意工夫により、更なる施設全体の活性化に貢献することを望む。
----------	--